

第3学年〇組 学級活動誘導案

教諭 島田 猛

題材 もうすぐ4年生

(学級活動(3)ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の育成 2月中旬)

主題へ向かう児童の実態	主題を支持する理由
<p>○ 本学級の子どもは、3学期を迎えるにあたり、「3年生で頑張ったこと」「4年生に向けて頑張りたいこと」についてのアンケートを実施したところ、「3年生で頑張ったこと」については、具体的に記述することができていたものの、「4年生に向けて頑張りたいこと」については、何を頑張りたいのか、具体的に思い描くことができない様子が見られた。</p> <p>そこで、自分の頑張っていることや自己のよさに気付き、そのよさを生かして他者とかがわったり、4年生に向けて具体的に目標を立てて行動できるようになる必要があると考える。</p> <p>○ 本学級の子どもは、これまでに、学級目標の「見つけ合う」を基に、運動会などの学校行事や学級集会等において、めあての設定、活動のふり返り、次の活動に向けての課題の把握を行いながら自他のよさを見つけてきた。</p> <p>しかし、4年生に向けての自己の課題をとらえ、課題について考え、課題解決のために話し合っって意思決定を行うまでにはいたっていない。</p>	<p>○ 3学期は、3年生の学びづくりとくらしづくりのまとめの時期である。</p> <p>また、1年間の成長のふり返り、達成感を味わうと同時に、4年生に向けての意欲を高める時期でもある。</p> <p>このような時期において、これまでの学びづくりやくらしづくりを見つめ直し、課題を解決しながら学校生活に臨むことは、将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、目標の達成を目指しながら、主体的に行動する態度を形成するうえで大変意義深いことであると考えます。</p> <p>○ 進級への思いを高め、これからの学校生活に希望や目標をもち、自分なりのめあてをもって学校生活を送ることは、子どもがよりよい学校生活をつくりだそうとする主体的な営みである。</p> <p>また、学びづくりとくらしづくりをふり返りながら自他のよさを見つけ、認めることは、望ましい人間関係の形成にもつながる。これらのことから、本主題は、学級目標の「見つけ合い」を具現化する基盤となるものであり、大変価値があると考えます。</p>

目 標

<p><知識及び技能></p> <p>○ 4年生に向けての学校生活に希望や目標をもつことの意義を理解するとともに、4年生への見通しをもち、自己実現に必要な知識や行動の仕方を身に付けることができる。</p> <p><思考力、判断力、表現力等></p> <p>○ 4年生に向けての自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合っって意志決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動することができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>○ 残りの3学期及び4年生に向けてよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとする。</p>

誘 導 の 着 眼

<p>【着眼1】 4年生に向けての課題を見だし、目標に向かう意欲を喚起する学習材</p> <p>4年生にむけてのアンケートで自分を見つめ直すことによって、4年生に向けての課題を見いだす種まきを行う。また、各学期のめあてや行事のふり返りを蓄積しているファイル・特活ノートを基に、「4年生に向けて自己の課題を改善したい。」という思いをもち、集団と主体的にかかわりながら目標に向かおうとする意欲を喚起する教材を開発する。</p> <p>【着眼2】 4年生に向けての課題解決の方法を吟味し、自己決定するしかけづくり</p> <p>子どもが4年生に向けての課題解決の方法を吟味し、自己決定することができるように、以下のしかけづくりを行う。</p> <p>「課題の把握の場面」… 事前アンケートを基に自分の考えをふり返る活動の設定 「原因の追及の場面」… 4年生の写真・映像を基に、「参画」「自立」「責任」「創意工夫」の観点で分類しながら課題を把握する活動の設定</p> <p>【着眼3】 教育的瞬間の見とりと対応</p> <p>「意志決定の場面」において、チャレンジカードの内容から子どもの様子を見とり、実践可能な取り組みになるように、根拠を問い直したり、グループで紹介し合う活動を設定したりする。</p>

活動計画

1 「どのような4年生になりたいのか」についてのアンケート調査を行う。	<事前> ——— 帰りの会 1月23日(金)
2 4年生にむけての自分のめあてを考える。	<本時> ——— 学級活動 2月14日(金)
3 実践をふり返り、成果と課題を確認する。	<事後> ——— 帰りの会 3月6日(金)

(1) 主眼

写真や映像で具体的な4年生の姿をイメージしたり、4年生からのメッセージを基に課題を見いだしたりする活動を通して、自分のよさを生かしながら4年生にむけて行動し、よりよい姿で4年生に進級しようとする意思を決定することができるようにする。

(2) 準備

事前アンケートの結果、4年生の映像、電子黒板、チャレンジカード

(3) 展開

学習活動と子どもの意識	誘導上の留意点(○)と評価(※)
<p>1 4年生に向けての課題を把握し、めあてをつかむ。</p> <p>(1) アンケートの結果から、4年生に向けての課題を把握する。</p> <p>(2) 目指したい4年生の姿を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4月からは立派な4年生になりたいな。でも、どんなことができるようになるといいのかな。まだよくわからないな。 </div>	<p>○ 4年生に向けての課題を見いだすことができるように、「どのような4年生になりたいか」のアンケート結果を基に自分の考えやよさをふり返ったり、アンケート結果とこれまでの自分の姿を比較したりする場を設定する。</p> <p>○ 自分のよさを生かして課題を解決する思いをもつことができるように、事前に行った「よいところ見つけ」のワークシートをふり返る活動を設定する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 目指す4年生になることができるように、これからがんばることを決めよう。 </div>	
<p>2 「どのような4年生になりたいか」かについて考え、話し合う。</p> <p>(1) なりたい4年生の姿を探る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4年生は、学級目標の「協力」に向かって頑張っているんだね。学びづくりでも、友達と協力して教え合っているね。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4年生では、委員会活動がはじまるんだね。責任持って委員会の仕事をやっているよ。休み時間にも話し合っているよ。 </div> <p>(2) 目指す4年生になるための課題について話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4年生になると、自分のことだけではなく、学校全体のためにも頑張らなければならないんだね。そのために、今できることを考えよう。 </div> <p>(3) 課題の解決方法を話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 4年生になったら「協力」が学級目標だから、協力しながら学びづくりやくらしづくりをすることができないかな。 </div>	<p>○ 4年生の具体的な姿をイメージすることができるように、4年生の写真を見たり、知っている4年生の姿から、なりたい4年生の姿を探る活動を設定する。</p> <p>○ 今後の活動について、何をどのように頑張るとよいのか見通しをもつことができるように、見いだした4年生の活動を「参画」「自立」「責任」「創意工夫」の観点で分類する。</p> <p>○ 課題が明確になるように、4年生の学期ごとのめあてと自分のめあてを比較したり、4年生から3年生に向けてのメッセージを見ながら課題を考える活動を設定する。</p> <p>○ 多様な視点から目指す4年生の姿を考えることができるように、「参画」「自立」「責任」「創意工夫」の観点を基に意見を交流する。</p> <p>○ 今後の取り組みが具体的になるように、分類した「参画」「自立」「責任」「創意工夫」の観点で解決方法を考える活動を設定する。</p>
<p>3 本時学習をふり返り、今後の学校生活の取り組みを決める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 今日までの学習で、4年生にむけて何をすればよいか分かりました。4年生では、委員会の仕事などを責任持って行えるように、残りの3学期は、3〇のみんなと声を掛け合いながら、当番などの仕事を最後まできちんと行うことを頑張ります。 </div>	<p>○ 自分のよいところや課題を踏まえて、取り組むことができるように、話し合ったことを想起しながら取り組みを決める活動を設定する。</p> <p>○ 自分のめあてを明確にし、それを基に残りの学校生活に臨もうとする実践意欲を高めることができるように、チャレンジカードに意思決定した目標を記入する場を設ける。</p> <p>※ 目指す4年に向けて、自分に合ったこれからの取り組みを意思決定している。 (思考・判断・表現)</p>